

私たちの消費生活

# 「商品の選択と購入について」

— 自らの消費行動が、持続可能な社会に  
どうつながっているかを考えよう —

愛知県中学校産業教育研究協議会 名古屋地区

# 1 はじめに

## 【社会の実態】



### 企業

- ・ 大量生産、大量消費の行動の見直し
- ・ S D G s への取り組み

### 個人

- ・ エコバッグの持参
- ・ 持続可能な社会につながる行動

# 1 はじめに

## 【生徒の実態】

# SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



生徒

- ・ 持続可能な社会に向けた自発的な発言や行動は少ない
- ・ 嗜好・値段で商品を選択

## 2 研究のねらい

【育てたい生徒像】



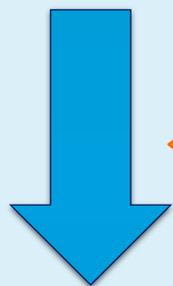
よりよい生活の実現と  
持続可能な社会の構築に向け、  
自ら工夫し創造する生徒の育成

## 2 研究のねらい【指導計画（8時間完了）】

- (1) 自分の消費行動を振り返り、消費者としての自覚をもつ・・・1時間
- (2) 販売方法や支払い方法について知る・・・・・・・・・・1時間
- (3) 商品購入のシミュレーションをする・・・・・・・・・・1時間(※前時)**
- (4) 消費者トラブルについて知る・・・・・・・・・・1時間
- (5) 消費者トラブルを解決する方法を考える・・・・・・・・1時間
- (6) 消費者の権利と責任について知る・・・・・・・・・・1時間
- (7) よりよい消費生活を目指して、  
フェアトレードやSDGsについて知る・・・・・・・・1時間
- (8) 自らの消費行動が、持続可能な社会に  
どうつながっているかを考える・・・1時間(本時)**

## 2 研究のねらい

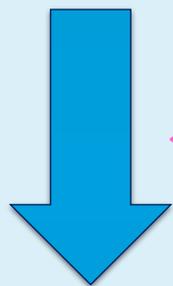
商品購入のシミュレーション（前時）



商品購入の視点

品質、価格、環境  
アフターサービス

持続可能な社会にどうつながっているか（本時）



問い直し

SDGs



よりよい消費行動（育てたい生徒像）

## 2 研究のねらい 【研究の手立て】



### 1 SDGs 目標カード

17の目標をカードにして黒板に貼って用いた。

### 2 SDGs 補足プリント

確認したいときにいつでも見られるようにした。

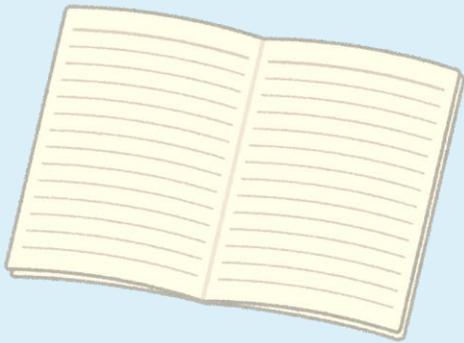
### 3 シールや付箋を使った意見共有

シールや付箋で視覚的に意見共有しやすくした。

### 3 研究の内容

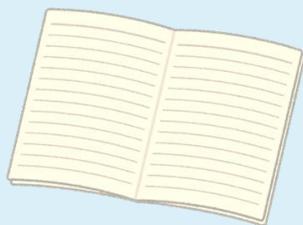
【前時】 商品購入のシミュレーションをする

「校外学習で使用する商品を選ぼう」



# 【1つの商品につき2つの班が担当】

ノート



ノート



ペットボトルのお茶

ペットボトルのお茶



チョコレート



チョコレート



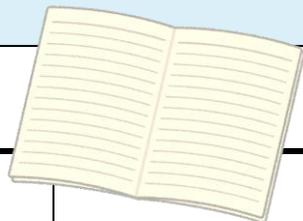
靴下



靴下



## ノート



	値段	量	その他の特徴
A	168円	B5、30枚	従来品と比べて約20%軽量化
B	87円	B5、30枚	森林認証紙使用
C	148円	B5、30枚	FSCマーク、ペルマーク、あしなが育英会寄付

## ペットボトルのお茶

	値段	量	その他の特徴
A	88円	630ml	ブレンド茶
B	48円	500ml	麦茶
C	187円	660ml	ブレンド茶、ラベルレス



## チョコレート



	値段	量	その他の特徴
A	258円	184g (33枚)	個包装、3種類入り
B	278円	mini 15枚	個包装、外包装は紙容器、FSCマーク
C	350円	1枚50g	板チョコレート、フェアトレードマーク

## 靴下



	値段	量	その他の特徴
A	990円	4足組	抗菌防臭、防汚加工、高白度、つま先かかと補強
B	500円	2足組	抗菌防臭、消臭、つま先かかと丈夫
C	690円	選べる3足	汗の臭いを抑制、オーガニックコットン製品

ノート



ペットボトルのお茶



チョコレート



靴下

# チョコレート



	値段	量	その他の特徴
A	258円	84g (33枚)	個包装、3種類入り
B	278円	mini 15枚	個包装、外包装は紙容器、FSCマーク
C	350円	1枚 50g	板チョコレート、フェアトレードマーク



班

ノート ・ チョコレート ・ ペットボトルのお茶 ・ 靴下  
予算 ( 300 円)

商品名

A ・ B ・ C

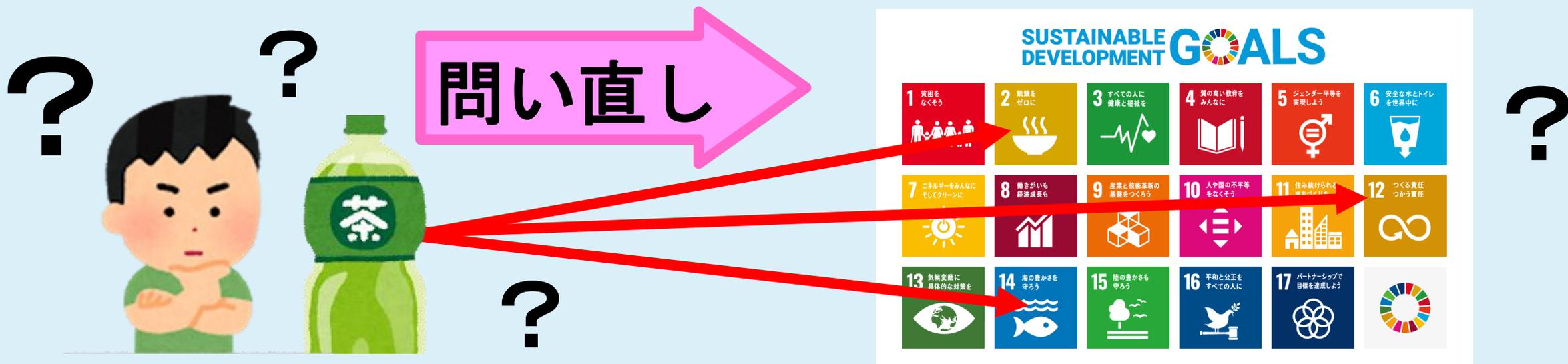
選んだ理由  
(多くて3つ)

小分けにされていて、みんなに分けて食べられる。  
食べやすいサイズだから、たくさん入っている。  
砂糖10%オフで体にもいい。

# 3 研究の内容

【本時】自らの消費行動が、持続可能な社会に  
どうつながっているかを考える

「持続可能な社会を考えたとき、その商品は  
どのように選択するとよいだらう」



### 3 研究の内容 【授業の様子 1】

商品購入のシミュレーションで決定した  
商品を発表し、学級全体で共有しよう



### 3 研究の内容 【授業の様子2】

SDGsの目標から自分の商品選択に関連するものを考え、学級全体で意見を共有しよう

【問い直し】 「SDGsの視点」

「持続可能な社会を考えたとき、その商品はどのように選択するとよいだろう」

### 3 研究の内容 【授業の様子2】

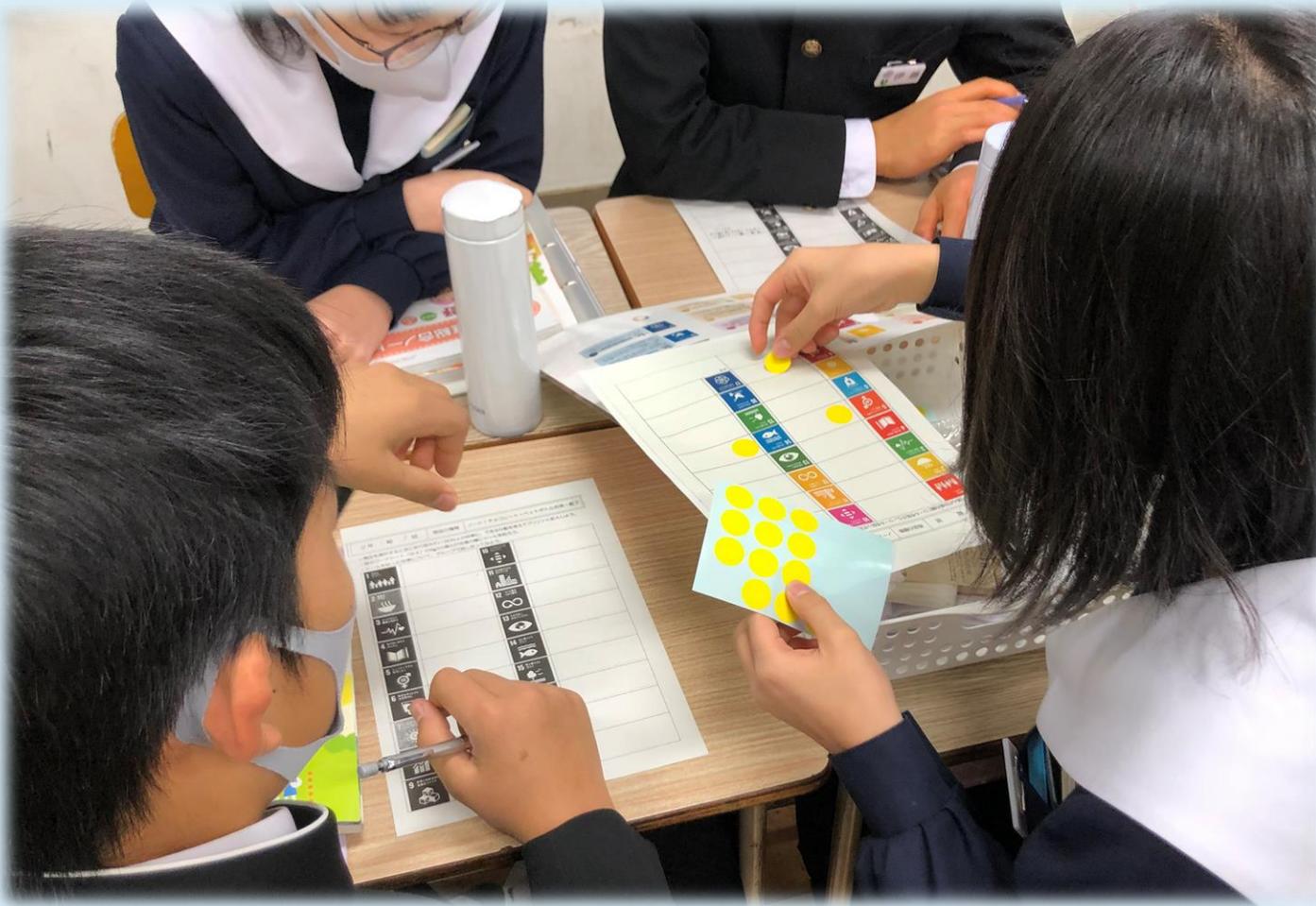
SDGsの目標から自分の商品選択に関連するものを考え、学級全体で意見を共有しよう



個人

- ・ SDGs 目標との関連付け
- ・ 行動目標記入

### 3 研究の内容 【授業の様子2】



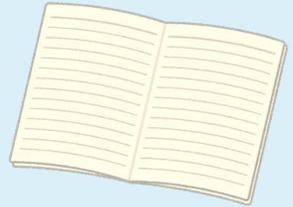
#### グループ

- ・ シールを貼り  
意見の共有

# 3 研究の内容 【授業の様子 2】

グループ

ノート



佐藤さん

佐 佐



田中さん

田



鈴木さん

鈴 鈴



青山さん

青 青

1 貧困をなくそう	2 気候をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
佐	佐						佐	青
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	
			田	鈴		青		
			鈴					

# 3 研究の内容 【授業の様子 2】

学級



緑の付箋の5B  
5班はお茶を担当  
Bの商品を選択

黒板にグループの  
意見の付箋を貼る

付箋の色

ノート:黄

チョコレート:赤

お茶:緑

靴下:青

# 3 研究の内容 【授業の様子 3】

学級

SDGsの視点から自らの消費行動を考え、  
意見を発表し学級で共有しよう



### 3 研究の内容 【授業の様子3】

個人

#### 1. 商品購入のシミュレーションの振り返り

 班	ノート ・ チョコレート ・ ペットボトルのお茶 ・ 靴下 予算 ( 500 円)
商品名	A ・ <u>B</u> ・ C 298円
選んだ理由 (多くて3つ)	袋が紙製で環境に配慮している。 <u>たくさん入っている。</u> カロリー表示、 <u>量が表示されている。</u> FSCマークが <del>ついている。</del>

# 3 研究の内容 【授業の様子 3】

個人

3. これからの商品購入に取り入れたいSDGsの目標は何だろう？  
シミュレーションで選んだ商品について、SDGsの視点からもう一度考えよう。

商品の選択	変える <u>B</u> から <u>C</u> にする		変えない のまま
商品購入時に取り 組む SDGs の目 標と行動計画	SDGs の目標	行動計画	
	1	フェアトレードマークは、原材料をつくっている人たちにも、きちんとお金が入るので、フェアトレードマークがついているものを買う。	
	8	フェアトレードマークのついている商品を買う。 (相応の金額を払う)	
	9	フェアトレードの商品をえらぶ。(農家の人か働いた分、もうかる) <small>フェアに する</small>	
	<u>10</u>	<u>フェアトレードの商品をえらぶ。(児童労働をへらす)</u>	
	12	買ったら、残さず食べ切る。期限を意識する。(食品ロスへらす)	
	13, 14, 15 3	プラスチックを減らす, 紙の包装をえらぶ。 添加物が少ないものをえらぶ。	

### 3 研究の内容 【授業の様子3】

個人

#### 1. 商品購入のシミュレーションの振り返り

 <p>班</p>	ノート ・ <u>チョコレート</u> ・ ペットボトルのお茶 ・ 靴下 予算 ( 300 円)
商品名	A ・ <u>B</u> ・ C
選んだ理由 (多くて3つ)	小分けにされていて、みんなに分けて食べられる。 食べやすいサイズでかつ、 <u>たくさん入っている。</u> 砂糖10%オフで体にもいい。



# 4 研究のまとめ



## 【成果】

- ・ 環境について考える生徒が増えた。
- ・ 持続可能な社会にどうつながっているかを考えることができた。
- ・ 個人→グループ内共有→学級での共有→個人  
という流れで授業を進めたことで、問い直し  
前よりも 商品選択とSDGsの関わりについて  
考えを広めたり深めたりすることができた。

# 4 研究のまとめ

## 【課題】

- ・ 他の商品や場面についても、自分が何を選択するのか考えさせる必要がある。
- ・ 個人の具体的な行動についても話し合いを深められるとよかった。
- ・ S D G s に関してだけでなく、家庭分野の見方・考え方の視点での問い直しを考えさせる。

# 5 研究の現在

## 「身近な消費生活と環境」

### －食事作りの場面と関連付けの実践－

- 実生活に近い実習を繰り返し体験させることで、現状に満足せず、新たな視点や発想を取り入れて問い直し、技能の向上や知識の深まりを楽しみながら追求させたい。
- 自分たちで課題を見付け、解決する手立てを考え、主体的に取り組む場面を増やしたい。
- 「理想」と「現実」とのジレンマを感じつつ調整し、より自分に合った実践的な方策を考え、次の実践に向かう原動力にしたい。

ご清聴ありがとうございました

名古屋地区技術・家庭科研究部



# 【指導計画（8時間完了）】

- (1) 自分の消費行動を振り返り、消費者としての自覚をもつ・・・1時間
- (2) 販売方法や支払い方法について知る・・・・・・・・・・・・1時間
- (3) 商品購入のシミュレーションをする・・・・・・・・・・・・1時間(※前時)**
- (4) 消費者トラブルについて知る・・・・・・・・・・・・1時間
- (5) 消費者トラブルを解決する方法を考える・・・・・・・・・・・・1時間
- (6) 消費者の権利と責任について知る・・・・・・・・・・・・1時間
- (7) よりよい消費生活を目指して、  
        フェアトレードやSDGsについて知る・・・・・・・・・・・・1時間
- (8) 自らの消費行動が、持続可能な社会に  
        どうつながっているかを考える・・・・・・・・・・・・1時間(本時)**